

事務事業調書

平成26年度

事業No	367	課	健康推進課	係	予防係	起案者	荒木明美
						決裁者	小笠原浩一
事務事業名	予防接種事業				事業種別	市民サービス	

1 事業概要

総合計画体系	2 健康で安心して暮らせる環境づくり 1 健康 3 感染症対策・環境衛生 1 感染症予防 2 予防接種率の向上			予算科目(会計)		一般会計	
				予算科目(款・項・目)		20-5-10	
				総合計画以外の計画			
				関連する総合計画の施策			
				性質区分	法律などで実施が義務付けられているもの		
根拠法令	有	予防接種法第3条第1項					
法定受託事務	無						
公約・議会答弁	無						
陳情・市民要望	無						
実施方法	一部委託	委託先	その他(安城市医師会)				
実施期間	開始	平成元年度	経過	25年目	終了	期間	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が	市民が			~になる	予防接種を受けることにより、個人の感染症予防と蔓延予防になる	
事務事業の内容	予防接種法に基づいて、定期の予防接種（H i b、小児の肺炎球菌、ポリオ、麻しん風しん混合、麻しん、風しん、四・三・二種混合、日本脳炎、インフルエンザ、ヒトパピローマウイルス）を実施。予防接種法実施要領に基づき「個別接種を原則」としているので安城市医師会の協力のもとに、個別接種を実施しています。子どもインフルエンザワクチン、高齢者の肺炎球菌ワクチン、大人の風しんワクチン、ロタウイルスワクチンは一部費用助成の対象です。						
改善・対策の履歴	麻しん風しん混合2期については、接種率向上のために未接種者に対し接種勧奨のための個人通知を実施しています。 平成21年度は新型インフルエンザが流行したため、対策を講じました。 平成17年度に積極的勧奨の見合わせがあった日本脳炎ですが平成21年度に新ワクチンにより再開されました。平成22年5月から見合わせの影響で接種を受ける機会を逃している者に対し、順次1期初回未接種分の個人通知を実施しています。また、平成24年3月から17歳児へ個人通知を実施し、以降順次個人通知を実施しました。						

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	771,432	723,907	697,630	618,903	690,692
財源計	760,407	713,512	687,235	608,508	680,297
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	134,544	97,044	3,234	0
	市債	0	0	0	0
	その他()	0	0	0	1
	一般財源	625,863	616,468	687,234	605,274
受益者負担金	0	0	1	0	1
職員人件費 (従事職員数)	11,025 (1.75)	10,395 (1.65)	10,395 (1.65)	10,395 (1.65)	10,395 (1.65)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動1	活動名 (活動内容)	ポリオ予防接種	見込	2,200.00	2,200.00	0.00	0.00
			実績	1,969.00	644.00	0.00	
	指標名 (単位)	接種者数(人)	活動の総事業費 (千円)	18,935	11,397	0	
			活動にかかるコスト (千円)	9.62	17.70	0.00	
活動2	活動名 (活動内容)	三種混合(四種混合)予防接種	見込	8,400.00	8,500.00	8,500.00	8,500.00
			実績	8,453.00	8,015.00	8,137.00	
	指標名 (単位)	延べ接種者数(人)	活動の総事業費 (千円)	74,948	77,937	100,488	
			活動にかかるコスト (千円)	8.87	9.72	12.35	
活動3	活動名 (活動内容)	インフルエンザ予防接種	見込	19,000.00	20,000.00	20,000.00	21,000.00
			実績	19,136.00	19,170.00	20,353.00	
	指標名 (単位)	接種者数(人)	活動の総事業費 (千円)	75,279	74,524	83,221	
			活動にかかるコスト (千円)	3.93	3.89	4.09	

4 成果指標と実績の推移

指標名(単位)				年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	ポリオ2回完了者接種率(%)			目標	88.50	89.00	89.50	90.00
				実績	74.90	51.20	0.00	
	目標達成年度	平成27年度	目標成果指標値	90.00	達成状況	未達成	未達成	未達成
成果2	インフルエンザ予防接種の接種率(%)			目標	65.00	65.00	65.00	65.00
				実績	62.15	59.34	59.92	
	目標達成年度	平成26年度	目標成果指標値	65.00	達成状況	未達成	未達成	未達成

5 成果1、2以外の成果

成果	平成24年9月からポリオ予防接種の使用ワクチンが不活化ワクチンに切り替わり、2回経口接種から4回皮下接種に変更となり、平成25年度は経口接種者がいないため2回完了者はいなくなりました。三種混合予防接種は、平成24年8月生まれ以降の児を対象に、平成24年11月から四種混合に使用ワクチンが変更になったため、活動2は三種混合と四種混合を合わせた実績等になっています。
----	---

6 各活動にかかるコストと成果の分析

内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	ポリオ：平成24年9月から不活化ワクチンへ変更され、生ワクチン2回接種者数が0となったため人件費などのコストが計上されなくなりました。なお、総合計画の指標であるため、平成26年度までは現指標を用います。 三種混合：平成24年11月から四種混合ワクチンへと変更しました。三種混合ワクチンと比較すると四種混合のワクチン代は高額であることからコストが上昇しました。 インフルエンザ：昨年と内容の変更がなかったためコストに変動は生じていません。
成果	法令の改正により、ポリオが生ワクチンから不活化ワクチンへ切り替わったことや、四種混合ワクチンの導入がありました。が、大幅な延べ接種者数の減少は見られなかったことから、円滑に移行されました。

7 所属長の改善案

コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案
三種混合ワクチンが、不活化ポリオワクチンを含んだ四種混合ワクチンに切り替わったことから、三種混合ワクチンを接種する対象者はなくなります。なお、三種混合ワクチンの製造が今年度中には終了するため、接種漏れのないように乳幼児健診の場などを通じて確認していきます。

8 方向性

必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	予防接種法に基づく定期接種は市に実施が義務付けられているため事業を継続します。任意接種については、医療費と予防費を考慮しながら、「高校生までを対象とした子どものインフルエンザ予防接種」、「高齢者肺炎球菌予防接種」、「ロタウイルス予防接種」、「大人の風しん予防接種」を実施していきます。

事務事業調書

平成26年度

事業No	369	課	健康推進課	係	予防係	起案者	高橋信
						決裁者	小笠原浩一
事務事業名	狂犬病予防対策事業				事業種別	市民サービス	

1 事業概要

総合計画体系	2 健康で安心して暮らせる環境づくり 1 健康 3 感染症対策・環境衛生 2 狂犬病予防対策 1 狂犬病予防対策			予算科目(会計)		一般会計	
				予算科目(款・項・目)		20-5-10	
				総合計画以外の計画			
				関連する総合計画の施策			
				性質区分	法律などで実施が義務付けられているもの		
根拠法令	有	狂犬病予防法、（施行令）、（施行規則）、					
法定受託事務	無						
公約・議会答弁	無						
陳情・市民要望	有	犬や猫（野良猫含む）の避妊・去勢手術費用の助成（Ｈ２５）					
実施方法	一部委託	委託先	その他(獣医師)				
実施期間	開始	平成12年度	経過	14年目	終了		期間
求める成果 (目的)	誰(受益者)が	市民が			～になる	狂犬病の恐れのない生活をおくれるようになる。	
事務事業の内容	狂犬病の発生・拡大を予防するため、狂犬病予防法の規定により、市民が飼っている犬の登録と予防注射の管理を行います。注射実施の通知を行い、接種率向上のため狂犬病予防集合注射の実施や、動物病院との連携を図っています。長寿犬表彰、フン害防止看板の配布など、犬の飼育のマナーに関する啓発も行います。						
改善・対策の履歴	・ 狂犬病予防の注射を打たれていない飼い主宛に注射の案内を再度送る際、案内にサルビーを掲載し親しみやすいデザインにしました。 ・ 登録鑑札と注射済票の大きさを一回り小さくし、首輪に付けやすい形に変更しました。						

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	7,114	6,994	7,384	6,868	7,416
財源計	4,594	4,474	4,864	4,348	4,896
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他()	4,594	4,474	4,864	4,348
	一般財源	0	0	0	0
受益者負担金	4,594	4,474	4,864	4,348	4,896
職員人件費 (従事職員数)	2,520 (0.40)	2,520 (0.40)	2,520 (0.40)	2,520 (0.40)	2,520 (0.40)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動1	活動名 (活動内容)	畜犬登録管理	見込	11,200.00	11,100.00	11,012.00	10,840.00
			実績	11,060.00	11,012.00	10,840.00	
	指標名 (単位)	総登録頭数(頭)(頭)	活動の総事業費(千円)	1,277	1,348	1,358	
			活動にかかるコスト(千円)	0.12	0.12	0.13	
活動2	活動名 (活動内容)	畜犬注射管理	見込	9,600.00	9,600.00	9,600.00	9,500.00
			実績	9,577.00	9,352.00	9,121.00	
	指標名 (単位)	年間注射接種頭数(頭)(頭)	活動の総事業費(千円)	3,635	3,605	3,598	
			活動にかかるコスト(千円)	0.38	0.39	0.39	
活動3	活動名 (活動内容)	狂犬病予防集合注射	見込	1,400.00	1,400.00	1,230.00	1,200.00
			実績	1,425.00	1,292.00	1,187.00	
	指標名 (単位)	注射頭数(頭)(頭)	活動の総事業費(千円)	1,302	1,241	1,245	
			活動にかかるコスト(千円)	0.91	0.96	1.05	

4 成果指標と実績の推移

指標名(単位)				年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	狂犬病予防注射実施率(%) N年度注射総数/(N年度末登録総数-注射猶予数)×10(%)			目標	92.20	92.50	92.80	93.00
				実績	87.53	85.90	85.03	
	目標達成年度	平成26年度	目標成果指標値	93.00	達成状況	未達成	未達成	未達成
	咬傷事故件数(件)			目標	0.00	0.00	0.00	0.00
成果2				実績	7.00	12.00	15.00	
	目標達成年度	平成26年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	未達成	未達成	未達成

5 成果1、2以外の成果

成果	・ペットの苦情や相談(フン害、放し飼い等)が多く寄せられます。苦情に対しては、町内会でマナー啓発チラシを回覧する、フン害防止看板を配布するなどして対応しています。また、苦情・相談記録を録り、件数把握や対応策の考案に役立てるなどしています。
----	---

6 各活動にかかるコストと成果の分析

内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	・集合注射での注射数、動物病院での注射数が減少したため、単位コストが上がりました。
成果	・4月に全犬対象に個別通知をし、9月には未接種犬を対象に再通知を行っているものの、近年日本国内では狂犬病が発生していないため、社会全般に狂犬病予防注射の必要性の認識が薄れてきていて、接種率が低下していると考えられます。

7 所属長の改善案

コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案
・会場により狂犬病予防注射に来る頭数が少ない箇所があるので、2～3年様子を見て注射受付時間の短縮も考慮していきます。

8 方向性

必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	・狂犬病は近年日本国内では発生してはませんが、世界中では未だ蔓延している恐ろしい感染症です。現在の登録率、予防注射接種率では国内に狂犬病が侵入し再興する可能性は十分に考えられるので、引き続き事業を実施します。